

若いけど！

Vol.06 / 2015年3月1日発行

おばちゃん通信



市議会の役割ってなんだろう。



月額64万6千円。一年で約1100万円。これは横須賀市市議会議員報酬の額です。議長になると手当がつき、月額74万3千円、副議長で68万円です。これにボーナスも加わり、議員報酬は一年で約1100万円。その他委員会に所属すると更に上乗せされます。そして政務活動費は年166万8千円です。全国の市議会議員報酬を見てみると、30～40万人都市では月額平均58万9300円、40～50万人都市では62万7500円です。(横須賀市の人口は現在およそ40万6千人)。さて、この議員報酬の額ですが、実際に見合った仕事をしているのか、過去には議論もありました。

「他市と比べて極端に高いわけではないから、下げる必要はない」という見解の方もいらっしゃるようですが、現在の横須賀市の財政状況と照らし合わせて、果たしてそれでいいのでしょうか。

皆さんご存知の通り、財政は逼迫しています。今後も、このままでは生産年齢人口は減り、市税収入は確実に減っていくことが予想されます。そうした中、議員報酬について、根本から考え直す必要があるのかもしれませんが、給与額を固定するのではなく、税金に対するパーセンテージで考える、また現在の月額制から福島県矢祭町のように日当制に変えてゆくのも案かと思います。また同じ観点から議員定数の削減も考えられます。議会の役割や、私たち市民の利益に目を向けて、定数についても考えてゆくべき課題です。

☆「議会機能」って・・・？～福島県会津若松市の例～



市議会の役割は「市としての意思決定を行うこと」。条例の制定や予算決定の議決など、横須賀市の意思を最終的に決定するのが市議会です。横須賀市の友好都市である会津若松市では議会改革が進められ、議員報酬や定数を「削減ありき」ではなく「議会機能を高めること」に焦点を置き、話しあってきたそうです。議員間の討論のみならず、市民との意見交換会も2年かけて行ってきたとのこと。結果は現状と変わらなかったようですが、議会の機能を果たすための人数だということを示し、報酬に関しても委員会や本会議などの日数に加え、市民からの要望・相談を受ける実働時間数なども考慮され提示された額だ

ということで市民も納得しやすかったのではないのでしょうか。横須賀市も市議会の役割を明確にし、市民の意見をきいてゆくこと、大切なことだと思います。

☆おばちゃん通信の今まで。～Vol.1からVol.5のトピックを紹介します～

・Vol.1 「見直そう、地域の力」

寺子屋やコミュニティカフェなど、地域ビジネスの推進や地域の文化、歴史を学ぶ大切さについて書いています。また、「子どもの学びを支える」という項目で横須賀市の環境を活かした英語教育の充実を挙げています。



・Vol.2 「公共施設のこれから～市長と話す車座会議に参加して～」

ただやみくもに施設配置適正化計画の下、施設を縮減、削減するのではなく、各地域にある学校の施設を住民が利用できるようにしてほしいと考えています。

・Vol.3 「小3→小6へ。小児医療費助成拡大。経済的不安を乗り越えるために・・・」

子を持つ世帯の20%が非課税世帯。経済的格差が、その後の子どもの教育格差や情報格差につながらないように、子どもの居場所に加え、と大人が社会と繋がることのできる仕組みづくり、そして貧困の連鎖を断ち切るためにも、公教育を充実させてゆきたいです。

・Vol.4 「社会保障ってなんだろう。」

支援教育の充実と特例子会社などの誘致を進め、障がいのある方々の働く場の確保に力を注いでゆきたいと思います。また、高齢者福祉では介護保険でカバーできない部分を補う活動の推進、介護予防も大切にします。年金やお金に関する世代別の講座開催を提案します。

・Vol.5 「皆さんは、横須賀が好きですか？」

政治団体「小幡沙央里とよこすかの未来をつくる会」を立ち上げた経緯と決意。子ども・若者の育つ環境をつくり、地域の絆を大切にし、子どもから高齢者、女性も男性もすべての人たちが生きやすい、本気の共生社会を実現します。

☆通信のバックナンバーはホームページ、saori-obata.infoでもご覧いただけます。

おばたさおり プロフィール

小幡沙央里。1985年10月3日生まれ。29歳。
1998年 横須賀市立平作小学校卒業
2001年 横須賀市立池上中学校卒業
2004年 横浜市立金沢高校卒業（52期生徒会長）
2009年 カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）政治学部卒業
2008年～2009年 吉田雄人市議（現市長）インターンシップ
2009年～ 松尾崇鎌倉市長始め、市議・県議の方々の下で地方自治政治の研究。
2011年 NPO法人アングージュマン・よこすか勤務
2014年 学習塾退社（7月）。児童養護施設ボランティア、こども若者応援団代表、市内小学校にて教育支援ボランティア。

趣味：歌（声楽、コーラス、ゴスペルなど）、読書

ご意見、ご質問、ご相談など、皆様の声をお聞かせください！

移動事務所：080-1161-4031 または info@obatasauri.com

HP できました！ saori-obata.info



おばたさおりの
サポーターを募集し
ています！